



聖愛クロス保育園 東粉浜

入園のしおり



保育園の概要

名称	聖愛クロス保育園 東粉浜
種別	小規模保育事業 A 型
運営会社	株式会社 OCC キッズ
代表者	代表取締役 根岸 正州 園長 中崎 郁美
所在地	大阪市住吉区東粉浜 3-20-7
電話	06-6673-2777
定員	19名 0歳児6名、1歳児6名、2歳児7名
敷地面積	129.34㎡
構造	鉄筋コンクリート
開所時間	月～土 7:30～18:30
職員体制	園長・保育士・調理員

●保育理念●

- ・生活者としての主体性を重んじ、心身ともに健やかな子どもを育てる
- ・子どもの人権を尊重する

●保育方針●

- ・基本的生活習慣の自立をはかる
- ・ひとりひとりの個性を大切にする
- ・信頼できる大人との関係を作る

●保育目標●

- ・元気でたくましい子

●保育料等諸費用●

- ・本園の保育料は、所得税の区分により決定されます。
- ・保育料以外の諸費用については別紙をご覧ください。

●保育時間●

- ・開園時間（月～土） 午前7：30～午後6：30
- ・短時間保育時間（8時間） 午前8：00～午後4：00
- ・延長保育時間（朝） 午前7：30～午前8：00
- （夕） 午後4：00～午後6：30
- ・標準時間保育時間（11時間） 午前7：30～午後6：30

◆休園日は日曜・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）になります。

◆土曜日のご利用について（全年齢児の合同保育になります）

- ・原則的にご家庭において保護者の就労、その他の事由により保育に欠ける状況であることとします。
仕事がお休みの時は、家庭保育でご協力をお願いします。
- ・月間土曜保育申請書（別紙）を提出ください。

◆延長保育料について

①保育短時間利用の方 1回30分につき / 500円

※開園時間外（18：30以降）の送迎については、10分につき/1,000円

●健康管理●

- ・毎年、保育園嘱託医による内科検診（年2回）歯科検診（年1回）、また身体測定（毎月）を行います。
- ・感染症にかかった場合は保育園に届け、医師の許可があるまではお休みしてください。
完治して登園する場合は、医師に「登園許可書」をもらってください。
- ・保育園で病気になった場合、発熱して37.5度以上の場合や、熱がなくても容態が悪い場合は連絡をします。速やかにお迎えをお願いします。
- ・前日に発熱や下痢をした場合、または病後に登園する場合は子どもの状態をできるだけ正確に担任保育士にお知らせください。

●安全管理●

- ・玄関はオートロックになっています。開閉は、必ず保護者の方がしてください。
- ・毎月避難消火訓練を行います。
- ・災害時の公的避難場所は東粉浜小学校です。
災害時には、保育園の判断で適正な措置を取らせていただきます。

●風水害時の措置●

- ・台風の接近などで、朝7時の時点で「暴風警報」もしくは「特別警報」が出ている場合は、当園を見合わせてください。
- ・警報が解除された場合は解除された時刻の2時間後より保育を行います。（お弁当が必要になります。）
- ・10時の時点で解除になっていない場合は休園となります。
- ・保育途中で警報が発令された場合、園児の安全を考えて速やかにお迎えをお願いします。

●デイリープログラム●

- ・年齢、成長に応じた保育を行い、朝夕の延長保育や土曜日は合同保育を行います。

時間	保育の流れ
7 : 3 0	順次登園 合同保育
9 : 1 5	朝の会
9 : 3 0	おやつ
1 0 : 0 0	設定保育・戸外遊び
1 1 : 0 0	給食
1 2 : 3 0	午睡
1 5 : 0 0	おやつ お帰りの会
1 6 : 0 0	戸外遊び
1 8 : 3 0	順次降園 閉園

●持ち物と用意するもの●

- ・持ち物には全てお子様の名前を記入ください。
- ・食べ物やおもちゃ等の持ち込みはトラブルの元となりますので、ご遠慮ください。
- ※別紙 各年齢の持ち物表をご覧ください。

毎日の持ち物

着替え・汚れ物入れ袋（スーパーの袋等）・紙おむつ・おしりふき・口拭きタオル3枚（0.1歳児）
水筒（魔法瓶タイプのもの）・手拭きタオル2枚・食事用エプロン1枚（0.1歳児）

毎週用意するもの

外遊び用靴・シーツ（敷パッドタイプ 120×70 cm）・掛け布団（バスタオル等）・園帽子

●給食●

- ・食物が幼児の体質（アレルギー）や健康状態（下痢等）に合わない場合は、お伝えください。
- アレルギーについては、医師の指示に基づき除去食、代替食の対応を行いますので必ず担任までお伝えください。
- ・偏食は、徐々に時間をかけて嫌いなものでも食べられるように声掛けしますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

●家庭と保育園の連携●

- ・プリントや必要書類をお渡しします。毎日通園かばんを見て提出物は忘れずに期日までに提出ください。
- ・連絡事項は掲示板でご連絡します。毎日確認してください。
- ・連絡や相談のあるときは、担任保育士へ。また保育園の希望等は園長に直接お申し出ください。
- ・次の場合は、事務所もしくは担任保育士に文書または口頭で届けてください。
 1. 欠席する場合、また登園が9時15分以降になる場合
 2. 保護者または子どもの身辺に変更の生じた場合
 3. 住所・勤務先・連絡先に変更があった場合
 4. 保育時間の変更や送迎する人に変更があった場合
 6. 退園する場合

※注意事項※

- ・朝、登園する前に顔色や身体の様子・熱の有無をもう一度よく確認ください。
- ・着替えについては毎日点検をし、不足分は必ず補充してください。
- ・お休み前日にロッカーの中の荷物を全部持ち帰りとなっています。

●送迎●

子ども達の安全を守るため、保護者の皆様方には次の点をご確認していただき、必ずお守りください。

1. 園児の送り迎えは、保護者の方でお願いします。
保護者の送迎が難しく、保護者以外の方が来られる場合は、登園時または保護者自身からのお電話でその旨をお伝えください。
(＊別紙 保護者情報表提出)
2. 小中学生、ご連絡がない代理を名乗る方の送迎は、事件・事故を防ぐためご遠慮ください。
3. 午前9時15分までに遅刻をしないよう登園してください。朝の会には園児全員が揃って参加します。保護者の方は午前9時15分には園から退出するようにしてください。
4. 午後4時より降園が始まります、その時間までにお迎えに来られる方は事前にお申し出ください。
指定時間よりお迎えが遅れる場合も、必ずご連絡ください。
5. 門を出て園の周りや駐車場付近で子ども達を遊ばせる事は絶対にさせないでください。
また園の前は公共の道路となり、近隣の皆様に大変ご迷惑となりますのでマナーを守り速やかに移動をお願いします。
6. お子様が門を出て飛び出すことのないよう十分、気を付けてください。
また、安全のため、玄関の開閉は保護者の方が必ず行ってください。
7. 車での送迎は、お控えください。

●仕事がお休みの時は家庭保育のご協力をお願いいたします

- ・ご用事があり保育園にお預けになるときはできるだけ**9時**からお預けして頂きお迎えは**4時**までとさせていただきます。

●保育園でのお薬の取り扱いについて●

医師の指示などでやむを得ず与薬が必要となる場合に限り、お子様の健康を守るため、下記の通り対応をします。

〈与薬の依頼〉

- ① 与薬シートに必要事項を記入の上、保育士に直接お渡しください。
- ② 与薬シートは1週間分となりますので、次の週も継続してお薬を服用する必要がある場合や、お薬の処方の日にかが空いた場合、お薬が変わった場合は改めてご記入の上ご提出ください。

〈与薬する薬〉

- ① 1回分に分けてご持参ください。シロップなどの水薬も1回分を取り分けてお持ちください。
- ② 薬が入っている容器や袋には、お子様のお名前を必ずはっきりとわかりやすく書いてください。
- ③ お預かりできる薬は、医師から処方されたものに限ります。市販薬や自家製の薬、また以前処方されて残っていた薬や兄弟姉妹の薬はお預かりすることができません。

※座薬及び解熱剤や吸入薬は、薬の性質から保育園での与薬は出来ません。

〈その他〉

具合が悪くなった場合は、連絡しますので、その日の保護者様の連絡先を「与薬シート」に必ず記入ください。

病院で保育園に通っていることを伝えて頂きできるだけ保育園での与薬が無いよう言って頂くようお願いいたします。

●服装について●

- ・すべて**名前の記入**をお願いします。
- ・できるだけ自分で着脱のしやすいものを着用してください。
- ・汗をかきやすいので厚着をさせず、薄着の習慣をつけましょう。

ふさわしいもの	ふさわしくないもの	理由
肌着（上下別のもの）	ロンパース	トイレトレーニングの際、自分で着脱できないため
身丈に合ったもの	裾や袖が長いもの	転倒などの事故を防ぐため
ウエストがゴムなど、伸縮性があり、自分で着脱しやすいもの	チャック、ボタン、ホック等がついていて、伸縮性がなく自分で着脱できないもの	自分で着脱ができるよう練習をするため
トレーナー・Tシャツ	フードや飾りのついているもの	引っかかったり、子ども同士が引っ張ったりするのを防ぐため
汚れてもいいもの	高価なものや汚れたり、なくなったりすると困るもの	紛失・破損などを防ぐため
マジックテープタイプの靴	紐やファスナーのついた靴	自分で着脱ができるよう練習するため
飾りのないゴム	飾りのあるものやアメピン	誤飲等の事故、紛失を防ぐため

感染症について

園児がよくかかる下記の感染症については登園の目安を参考に、かかりつけ医師の診断に従い、登園許可書又は、登園届の提出をお願いします。なお保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。

◎医師が記入した登園許可書の提出が必要な感染症

病名	主な症状	登園のめやす
麻疹（はしか）	目の充血・鼻水と共に発熱・口内に白い斑点・高熱が出た後発疹	熱が下がった後、3日を経過し元気な時
百日咳	コンコンという短く激しい咳が続く	特有の咳がなくなるまで
流行性角結膜炎 （はやりめ）	目が赤く腫れ・軽い発熱・頭痛・目やに・まぶたの腫れ	症状が改善すれば
インフルエンザ	発熱・のどの痛み・咳・筋肉痛	発症した後、5日間を経過し、かつ解熱した後3日間を経過するまで
風疹（3日はしか）	38度前後の発熱・淡紅色の発疹やリンパ節の腫れ	発疹が消えてから
水痘（みずぼうそう）	軽い発熱・発疹・水泡	すべての発疹がかさぶたになるまで
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発熱・耳のうしろに腫れ痛みがある	耳下腺、顎下腺または、舌下腺の腫脹が発現した後、5日間を経過しかつ全身状態が良好になるまで
腸管出血性大腸菌感染症 （O157・O26・O111 他）	無症状の場合もあるが有症状の場合は頻回の水様下痢便・激しい腹痛・血便	感染の恐れがないと認められてから
結核	発熱、咳、疲れやすい、食欲不振、顔色が悪い	感染の恐れがないと認められてから
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱・のどの痛み・目やに・結膜の充血	熱が下がり咽頭炎・結膜炎がなくなった後、2日を経過してから
髄膜炎菌性髄膜炎	発熱、頭痛、嘔吐、意識障害、出血斑	感染の恐れがないと認められてから
急性出血性結膜炎	急性結膜炎で結膜出血	感染の恐れがないと認められてから

◎医師の診断を受け、保護者様が記入される登園届が必要な感染症

病名	主な症状	登園のめやす
感染性胃腸炎 （ノロウイルス感染症、ロタウイルス感染症など）	嘔気/嘔吐・下痢（乳幼児は黄色より白色調であることが多い）が主症状。発熱。合併症として、脱水、けいれん、脳症、肝炎がある。	嘔吐・下痢が治まり、普段の食事がとれること
溶連菌感染症	のどの痛み・発熱・嘔吐・腹痛	熱が下がり抗生物質内服後24時間から48時間が経過していること
マイコプラズマ感染症	高熱と咳	発熱や激しい咳がおさまっている
RSウイルス感染症	鼻水、咳、高熱、気管支炎になることもある	呼吸器症状が消滅し、全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス感染症	発熱、咳、鼻水などの症状がある時には、咳症状がひどくなり、喘鳴（ゼイゼイ）を伴い、呼吸が苦しくなることもある	発熱や激しい咳が治まっていること
帯状疱疹	赤い斑点、水ぶくれが帯状に表れる	全ての発疹が痂皮化するまで
手足口病	軽い発熱2～3日・小さな水泡が口の中や手足にできる	発熱・食欲不振・頭痛・吐き気がない時
伝染性紅斑（りんご病）	両頬に少し盛り上がった蕁麻疹のような発疹・発熱	合併症（関節炎・貧血・脳症等）がなく元気な時
突発性発疹	発熱・発疹	熱が下がって元気な時
ヘルパンギーナ	夏風邪の一種・のどの奥に水泡ができ高熱が出る	熱が下がり食事也十分にできて元気なとき

単純ヘルペスウイルス感染症	歯肉口内炎、口周囲の水疱、痛み(口唇ヘルペス)	熱がなく、よだれが止まり、普段の食事が出来ていること
---------------	-------------------------	----------------------------

◎園において特に適切な対応が求められる感染症

※登園許可書、登園届は基本的に必要ありませんが、園生活で対応が必要なため、お知らせください。また場合によって、登園許可書の提出を求める場合があります

病名	主な症状	登園の目安
伝染性膿痂疹（とびひ）	水疱、びらん、痂皮（かさぶた）が、鼻周囲、体幹、四肢などの全身にみられる	病院を受診し、患部を外用薬で処置し、浸出液が染み出ないようにガーゼで覆ってあれば登園可能
アタマジラミ	卵は耳の周囲からえりあしにかけて多く付着している 子どもでは多くが無症状であるが、吸血部分にかゆみを訴えることがある	駆除を開始していること
疥癬	痒みの強い発疹（丘疹、水疱、膿疱、しこり等） 手足などに線状の隆起した皮疹（疥癬トンネル）も見られる。 痒みは夜間に強くなる。	治療をはじめていること 角化型は治癒していること
B型肝炎	ウイルスが肝臓に感染し、炎症を起こす。 急性肝炎：倦怠感、発熱、食欲不振、横断 慢性肝炎：自覚症状は少ない 0歳児の感染は約9割がHBVキャリアとなる。 5歳児で約1割がHBVキャリアとなる。	急性肝炎の急性期を過ぎ、症状が消失し、全身状態が良いこと キャリアの場合は登園制限なし ※園で注意する事 血液、唾液、涙、汗、尿などにもウイルスが含まれているため、直接触れないようにし、感染しないように注意する。
水いぼ	直径1mmから5mmの半球状丘疹で光沢があり、表面は平滑で中心が少しへこんでいる。	登園制限なし。 ※園で注意する事： 肌と肌が接触しないようにする。 プールの時はビート版、浮き輪、タオルの共有をしない 描き壊した時や、浸出液が出ている場合はガーゼ等で覆う

●入園時の健康診断について●

入園にあたり、健康診断書の提出が必要となります。

以下の提携医院にて健康診断を受けていただきますようお願い致します。

※受付にて「聖愛クロス保育園東粉浜の健診に来ました」とお知らせください。

健診期間 月 日()～ 日()

健診場所 七條医院

住所 〒559-0001 大阪府大阪市住之江区粉浜2-1-24

☎番号 06-6671-7138

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	/
午後 4:00～7:30	○	○	○	/	○	/	/

【休診】木曜、土曜午後、日祝